

PRO(Patient Reported Outcome)と その臨床試験への組み込み

令和8年

2月28日(土)

(受付開始 13:30)

14:00～16:20

参加費
無料

会場

TKP ガーデンシティ PREMIUM 大阪梅田新道
ホール 3B

(大阪市北区曾根崎 2-3-5 梅新第一生命ビルディング 3 階)

下記より参加登録
をお願いします。



令和8年2月27日(金)
正午まで

<https://forms.gle/fBWYWfzpFxbusFxc9>

参加対象者

多職種の医療従事者 (医師、看護師、薬剤師など)

定員

会場 50 名程度 + Web100 名程度

主催

阪神 5 大学サステナブルがん人材養成プラン

プログラム

開会の辞 南 博信 (神戸大学 大学院医学研究科腫瘍・血液内科分野 教授)

14:00～14:05

講演
①

がん臨床試験における患者報告アウトカム (PRO) 評価
～JCOG PRO/QOL 研究委員会の取り組みと課題～

14:05～14:50

講演者：清田 尚臣 (神戸大学 医学部附属病院腫瘍センター / 腫瘍・血液内科 特命准教授)
座長：谷崎 潤子 (近畿大学 医学部内科学教室 腫瘍内科部門 講師)

質疑応答

14:50～14:55

講演
②

子どもと QOL：私の研究経験から

14:55～15:25

講演者：副島 稔史 (神戸大学 大学院保健学研究科 准教授)
座長：林田 裕美 (大阪公立大学 大学院看護学研究科 准教授)

質疑応答

15:25～15:30

講演
③

薬剤師が考えてきた ePRO 研究とその feasibility study

15:30～16:00

講演者：藤堂 真紀 (埼玉医科大学国際医療センター薬剤部・主任)
座長：大摺 泰一郎 (兵庫医科大学 医学部呼吸器・血液内科学 講師)

質疑応答

16:00～16:05

全体の質疑応答

16:05～16:15

閉会の辞

16:15～16:20

南 博信 (神戸大学 大学院医学研究科腫瘍・血液内科分野 教授)

